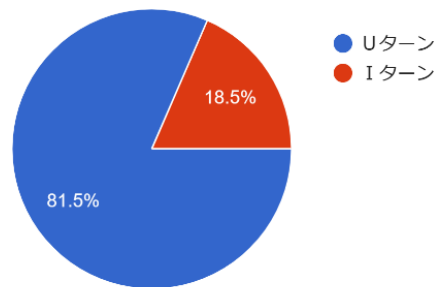


(1) Uターン・Iターン状況とその理由

①Uターン・Iターン別

Uターン・Iターン別では、Uターンによる転入が81.5%で、Iターンの18.5%より4.4倍多かった。

Q3-1 あなたは下記のいずれですか



②どここの都道府県からの転入か

どこからの転入かをみると、いずれも関東以北からの転入者が大半を占め、関東以西からの転入者は少なかった。

Q3-2.どここの都道府県からUターン・Iターンされましたか



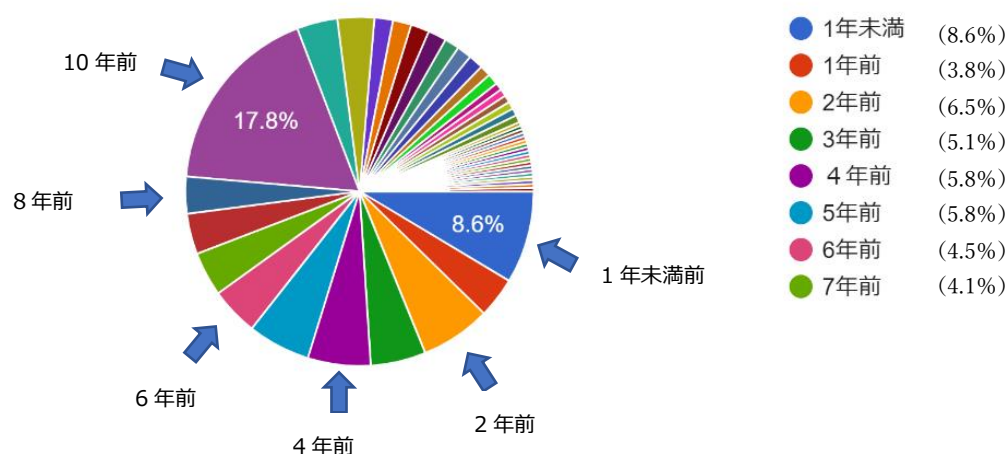
③Uターン・Iターンの時期

転入した時期については、各時期とも大きな特徴は見られなかった。

Uターンでは「10年前」が17.4%と最も多く、次いで「1年未満」が8.5%、「5年前」が6.8%と続いた。

Iターンでは同じく「10年前」が20.8%と最も多く、次いで「1年未満」が9.4%、「2年前」が9.4%と同数で続いた。

Q3-3 Uターン・Iターンした時期はいつ頃ですか



④Uターンの理由

転入の理由を問うと、「就職のため」が最も多く、次いで「地元に戻りたかった」「家族のため」「家族の介護」「退職」「離婚」「体調を崩した」「家庭の事情」と続いた。

■ 記述内容 ■

【Uターン】

a. 結婚・離婚・出産・体調不良

・離婚したため	(5)
・体調を崩したため	(5)
・結婚のため	(4)
・出産のため	(4)
・子育てのため	(1)
・同棲する為	

b. 入学・就職・転勤・退職

・就職	(55)
・退職	(8)
・転勤	(4)
・仕事の都合上	(3)
・大学進学・入学	(2)

2 調査結果

・転勤	(2)
・リモートワークになったため	(2)
・就職が決まらなかったため	(2)
・学生として北海道に行き、その後、北海道に就職したが、仕事がうまくいかず	
・高校は北海道だったけど大学は地元の八戸に進学したから	
・就職という環境の変化において、住環境だけでも慣れ親しんだ地元に戻りたいと思ったから	
・就職するにあたり、満員電車での通勤、狭いアパートでの暮らしを避けたかった。暑さに弱いので、関東以西に暮らすことは無理だと思った	
・ハラスメントを受け仕事を続けるのが難しくなり、実家に戻って家族からのサポートを受けながら求職活動をするため	
・自然の豊かなところに住みたいと以前から思っていました。移住して自分の店を開く（起業する）という目標があります	
・大卒の就職活動で出版社に内定をもらっていましたが、ブラック企業だったことを親が心配して、戻ってきたら？と言われたことがきっかけです。大学卒業前に青森で就職先が見つかったこともあり、Uターンしました	
・当時は、ぶらぶらして知り合いの居る県を訪れたりしてたが、青森のねぶた見に来たら？といわれて来たのが、最初。そのまま、面白そうだから住もうと思って、バイトを探して住んだ	
・賃金が安い為	

c. 地元・親がいる・介護・家庭の事情

・地元に戻りたかった	(31)
・家族のため	(12)
・家族の介護	(10)
・家庭の事情	(5)
・これまでの経験を生かして地元で貢献したいと思ったから	(4)
・家業を継ぐ為	(3)
・親が希望したため	(3)
・青森が好きだから	(3)
・子育て環境を考えて	(3)
・実家があるため、子育て等の生活コストが安い	(2)
・青森県の方がのんびりしているから	(2)
・親の他界	(2)
・夫のUターンに伴い	(1)
・県外に住んでみて、青森県が自分に1番合っていると感じたから	(2)

2 調査結果

・実家があるから	(2)
・住みよい生活環境（自然）	(2)
・東京が合わないと感じたのと、親がいるところが安心できると思ったから	
・生活基盤を築くのであれば、住み慣れた地元が良いと感じたため	
・親もいるし、青森でやりたい仕事があったから	
・公務員になろうと決めたときに、家族のいる地元を自然と選んだ	
・大学を卒業したものの、自身が首都圏で働くビジョンが描けず、いったん地元に戻って就職等について考えたいと感じたため	
・一人暮らしに疲れ、一時的に実家で過ごそうと思ったから	
・離婚し、仕事を辞めたことがきっかけに、実家に戻り、地元で就職をした	
・実家の側での、就職・育児等を希望したため	
・長男が小学校へ入学するのに合わせて、夫の実家へ移り住んだ	
・地域の魅力を再確認した	
・津軽弁や青森の文化が好きだから	
・地産地消の生活がしたかったから	
・白子が食べたくて	

d. その他

・コロナウイルス蔓延のため	(3)
・東日本大震災で被災のため	(2)
・コロナ禍で帰省もできず、外で遊ぶこともできず首都圏にいる意味が分からなくなったから	
・震災復興	
・都心の常に時間に追われている雰囲気等が合わなかった	
・首都圏では物価や家賃が高く、貯蓄がほとんど出来なかったため	
・生活費が高すぎた	
・人混みが苦手で都会の生活が性に合わないと感じたので、Uターンした	
・都会に疲れたから	
・夢叶わず戻ってきた	
・甘えから（仕事もなく、払う家賃も払えないと判断した為）	
・自由に働けて生活して行く為	
・自然の近くに住みたい	
・子どものスポーツ関係	
・当時の彼とお別れしたから	
・なんとなく	

⑤I ターンの原因

転入の理由を問うと、「結婚のため」が最も多く、次いで「就職」「大学進学・入学」「転職」「夫のUターン」「仕事の都合上」「転勤」と続いた。

【I ターン】

a. 結婚・出産・子育て

・結婚のため	(16)
・出産のため	(1)
・子育てのため	(1)

b. 就職・入学・仕事の都合

・就職	(11)
・大学入学	(4)
・転職	(3)
・仕事の都合上	(2)
・転勤	(2)

c. 親がいる・介護・家庭の事情

・夫のUターンに伴い	(3)
・家族の介護	
・子どものスポーツ関係	
・家庭の事情	

d. その他

・震災復興	
・東京で暮らすよりも時間に追われず生活できると考えたから	
・津軽弁や青森の文化が好きだから	
・地産地消の生活がしたかったから	
・自然の豊かなところに以前から住みたいと思っていた。移住して自分の店を開くという目標のため	
・当時は、ぶらぶらして知り合いのいる県を訪れたりしていたが、青森のねぶたを見に来たのが最初。そのまま面白そうだから住もうと思って、バイトを探して済んだ	